

防災フェスタ2011

in 名古屋テレビ塔

開催報告書



2011年9月23日(金)18:30~20:30 シンポジウム@伏見ライフプラザ 12階第一研修室
「東日本大震災から半年 被災3県の現状を聞く～復興の現場からゲストをお迎えして」

2011年9月24日(土)10:00~16:00 名古屋テレビ塔周辺

「防災フェスタ」は名古屋地域の防災関係者が一同に会し、親子連れなど一般の人たちと楽しみながら防災について学ぶイベント。東海豪雨から10年という節目を意識した昨年に引き続き、今年は3月に発生した東日本大震災の被災地支援と、この地域を確実に襲う東海・東南海・南海地震への備えをあらためて見直す機会としました。

東北3県からゲストを招き、震災から半年のお話をうかがうシンポジウムを前夜に開催。当日もゲストによるミニ討論会をはじめ、歌や踊りのステージを企画。各団体は多彩なブース展示で防災を啓発し、親子連れの関心を引きつけました。そして東北から県内に避難されているかた向けには、事前にお渡しした金券を使っていただけるバザーコーナー、よろず相談コーナー、テレビ塔展望台での写真撮影のコーナーも。会場では東北でのボランティア活動や県外避難者の交流会以来の再会を喜び合う参加者の姿も見られ、強い「きずな」が確かめられました。

【主催】特定非営利活動法人レスキューストックヤード 【共催】なごや防災ボラネット、名古屋大学減災連携研究センター 【協力】愛知県被災者支援センター、東日本大震災被災者支援ボランティアセンターなごや、(社)名古屋建設業協会 【特別協賛】名古屋テレビ塔(株)

本事業は「平成23年度中部建設協会NPO助成」を受けて実施しました

日用品、雑貨などがお値打ち!



靴も安いですよー。



東北からこの地域に来られた県外避難者の方には、コープあいちの協力で無料宅配を受け付け。26世帯が利用してくださいました。

バザー、相談コーナー、写真撮影で交流!

岩手の高田の一本松プリント南部せんべい、宮城・七ヶ浜の「星のり店」おやつ、福島の義援金付き堅焼きマドレーヌの「東北3県“知る人ぞ知る”名産詰め合わせバック」、用意した90袋が完売御礼!

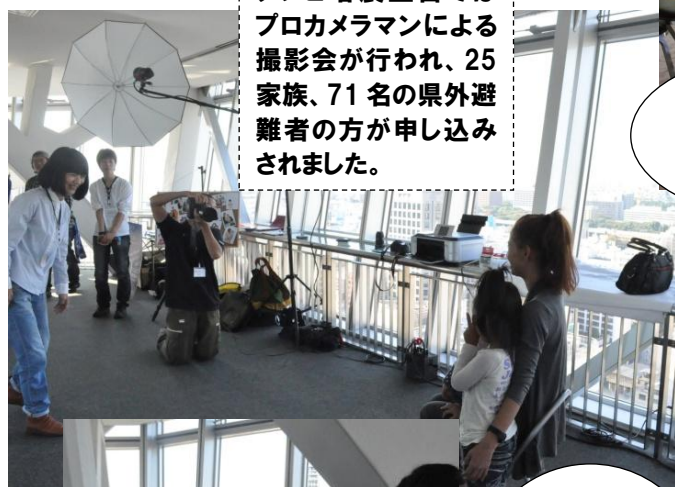


愛知県弁護士会、県司法書士会、名古屋税理士会、県社会保険労務士会による相談コーナーも設けられました。



お母さんが相談してる間も退屈しないよ。

テレビ塔展望台ではプロカメラマンによる撮影会が行われ、25家族、71名の県外避難者の方が申し込みされました。



プロの美容師によるヘアセットも大好評でした。



総勢200名近くのボランティアの参加、約2000名の来場者がありました。バザー、オークションの現金売り上げは264,101円、金券利用は145,300円分でした。ご協力くださった皆さまに厚く御礼申し上げます。

「東日本大震災から半年 被災3県の現状を聞く」

～復興の現場からゲストをお迎えして～

復興拠点の整備、心のケア、先の見えない原発事故の影響…3県それぞれの現状と課題について、現地の方の生の声をお聞きました。



【岩手県】
遠野まごころネット・多田一彦さん



【宮城県】
七ヶ浜町災害ボランティアセンター・遠藤久数さん



【宮城県】
七ヶ浜町ボランティア会・清水玲奈さん



【福島県】
福島大学FUKUSHIMA足湯隊・安達隆裕さん、本間美雪さん

さわやかな秋空の好天に恵まれ、テレビ塔下スペースで名古屋市消防音楽隊・リリーエンゼルの演奏とともに開幕。さまざまなキャラクターも応援に駆けつけてくれました。

秋晴れの空の下、 華やかに開幕！



はち丸 × RSY

愛チカラ × スヌーオー

ステージ司会進行は事務局長・松田と、ボラバス送り出しに大活躍してくれている名古屋 NGO センターの田口さんが担当！



チャリティーオークションにはタレントの矢野きよ実さんが駆けつけてくれました。

思いのこもった「絆」なんだわ。



艶やかな民謡を披露してくださった福島の「和田会」の皆さん。

多彩なステージで 被災地に元気を！



「Voice of Vision」さんのゴスペルと「足湯」の夢のコラボレーション！

われらチームB。毎週、米で募金活動展開中！

防災イベントには欠かせない存在、胡弓演奏家の石田音人さん。

ではみなさん一緒に「ふるさと」を。

にぎやかブース で防災博士に！



ようこそー。

約 20 団体が防災に関する展示やイベントを繰り広げました。



筋交いが入ると…ほら！

今年も人気を集めたTHK免震車。